

<ラクサックの変遷> ※商標登録済 ※特許出願中



【第1弾】ラクサックオリジナル 28L/19L
2017年12月発売

- 中高生の身体にもっと負担が少ないカバンを作りたいという思いから生まれた
- カバン自体の重さを軽くするのではなく「重さを感じにくい構造のカバン」という発想から開発
- 28Lを発売したのち、女子学生や置き勉が許容されている学校からの要望で19Lを発売した
- 採用校実績：約100校



【第2弾】ラクサックベーシック 28L
2018年11月20日発売

- 表面のデザイン（フタをなくし、音が気になるとの声から面ファスナーの使用を廃止）
- 背中側のポケット（背負ったまま小物が取り出せる）
- 全面ファスナー（開閉部をコの字型にし、スーツケースのように開けられる）
- 生地をやや薄くし、軽量化を実現（1200g→820g。容量は同じ28L）
- 購入しやすい価格帯



【第3弾】ラクサックプレミアム 28L
2020年2月5日発売

- 教育現場の変化に合わせて、タブレットが収納できるポケットを採用
- 生地には軽量な“210 デニール+ PVC 加工”を使用し機能を充実させた上位モデル
- 取り外しができるレインカバーが内蔵
- これまでのラクサックのデザインとは一線を画したスタイリッシュな見た目でビジネスシーンにも溶け込む大人が使っても違和感デザイン



【別売り】レインカバー
2020年3月末発売

- 既存のカバンにも使用したい声に応え発売
- カバンの持ち手にスナップボタン付きテープを通して固定できる
- ラクサックオリジナルは内蔵レインカバーつき
- ラクサックベーシックは内蔵されていない